

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所
 ■本社
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9
 TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631
 ■東京営業所
 〒100-004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3階
 TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441
 ●発行年月日 2020年11月1日

すっかり寒くなりました、新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザにもご注意ください！
 こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。
 GoToトラベル、GoToイート以外にも各市町村によっては独自の取り組みがあります。
 今月は和歌山市民向けの支援策・対応策の「和歌山市地域ささえ愛商品券」の特集です。

■和歌山市地域ささえ愛商品券

新型コロナウイルスの感染拡大で影響を受けている市民や市内の事業者を支援するため、和歌山市民に対して1人あたり3,000円の商品券が世帯主宛に配布されています。

対象となるのは、今年の8月12日時点で和歌山市の住民基本台帳に記録されている方です。1人あたり3,000円なので、4人家族なら12,000円分が配布されます。弊社も利用可能店舗として登録しましたのでぜひご活用ください。ちなみに事業者の登録は来年1月31日(日)まで、商品券の利用は来年2月14日(日)まで可能です。



■和歌山市以外の商品券

和歌山市以外の市区町村でも類似の取り組みが多数あります。たとえば、御坊市、日高町、白浜町の配布商品券や、岩出市、海南市、田辺市のプレミアム付き商品券などなど。それぞれ配布(購入)条件・使用条件が異なりますので、詳しくは各運営へお問合せください。

■GoToイート

また、和歌山県でもGoToイート参加店舗の募集が進められています。早いところでは10月末からサービスが始まっているはず。利用方法は簡単で、コンビニのローソン等でプレミアム付き食事券を購入し、GoToイート参加店舗での支払いに使用するだけ。

食事券は購入金額の25%が上乗せされる(500円券×10枚(5,000円分)を4,000円で購入可能)ので、お得に飲食を楽しめます。



■オリジナル商品券

弊社でも、右の写真のような商品券を作ることが可能です。「実は作ってみようと思っていた」「作るかどうかはわからないが少し話を聞きたい」等ありましたら、ぜひわいんの営業マンまでご相談ください。

風流印字(ふうりゅういんじ) … 『風流韻事』の造語。興味深い記事を書いた印刷物の意。

総務3人娘がお届けする

わいわい インタビュー



私たち総務3人娘が、社員の経験談を毎月レポートします。今月のゲストは、制作部の前嶋芽衣さんです！



■仕事で得た達成感は何ですか？

ページ数の多いものはレイアウトのバランスを考えたり間違いがないかを確認したりする箇所も多く、時間がかかるので、その分作業が終了した時の達成感が大きいです。



■苦労したエピソードはありますか？

InDesignを今まで一度も使用したことがない上に、機能がたくさんあるのでそれらを覚えることに苦労しています。わからないことがあればすぐに質問してコツコツ覚えていこうと思っています。



■つらかったことを乗り越えた工夫って？

ミスをしてしまった時がつらいです。同じ間違いを繰り返さないよう焦らず確実にひとつずつこなしていくことを心がけて乗り越えています。どの作業にも対応できるように努力を重ねていきたいです。



制作部
前嶋 芽衣さん
(入社1年目)

2020年4月入社、わいんで一番フレッシュな前嶋さん。コロナに負けず日々頑張っています！



印刷業界の難解「あるある」を紹介！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿



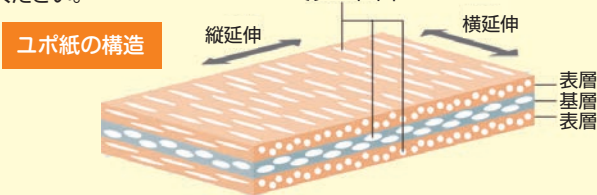
事件ファイル9 「選挙ポスター」

営業マン：「工場長、大変です！先日納品した選挙用ポスターの色あせが目立っており、雨風に当たって破れているとクレームがきています！」
 工場長：「すぐにその納品したポスターを持ってこい！」
 営業マンが、急いで仕上がり見本のポスターを持ってきた。
 工場長：「ん？このポスターは通常のインキで印刷していて、なんの変哲もないコート系の紙を使っているなあ。」
 営業マン：「え？選挙ポスターは何か特別なインキや紙を使うんですか？」
 工場長：「一般的に選挙ポスターは屋外に掲示するため、日光に当たっても色あせしにくい耐候インキを使ったり、雨風に強くて破れにくい「ユボ」という合成紙を使ったりするんだ。」
 営業マン：「なるほど、屋外に掲示する選挙ポスターには耐候性・耐久性の工夫は必要なんですね・・・」
 工場長：「今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、朝一ですぐに納品に行くんだ!!!」
 営業マン：「とほほ・・・(涙)」

こんなトラブル

わいんの対策はこれ！

選挙期間になると、掲示板に候補者のポスターが貼られます。また、選挙と関係ない街頭に貼られる政党ポスターの場合はさらに長く、数か月間貼られたままであることも少なくありません。その間、直射日光や風雨にさらされ、印刷物にとって苛酷な環境になるため、印刷に使うインキや紙の種類を考える必要があります。
 耐候インキとは、通常のインキの成分に紫外線への耐久度を向上させる成分などを配合することで、太陽の光などに含まれる紫外線の影響を受けづらくし、長期間掲示しても色の変化が起きづらいインキのことです。紫外線を長時間浴びる環境では印刷物のインキの色が段々薄くなっていくため、このようなインキが開発されました。
 ユボ紙は主原料に木材パルプではなくポリプロピレンを使用した、いわゆる合成紙になります。印刷や筆記ができるという紙と同じ機能を持ちながら、一般の紙よりも耐水性が高く、破れにくいのが特徴です。わいんでは、上記の耐候インキやユボ紙を取り扱っています。ユボ紙には剥がしてすぐに貼り付けることができるタックシール仕様もありますので、屋外に掲示する場合や風雨による破れが心配な方はぜひお声がけください。



走れ、営業マン!!



「ドラムデビューは突然に。」

田中善紀(取締役営業本部長:54歳)です！

7月の夜、ご酩酊中の悪友から電話があって、いきなり「バンドせえへん？」とのお誘い。こちらもち酔っ払い中につきバンド結成案は軽いノリで可決し、「じゃあ君はドラムね。」との通告。体型で楽器を決められた感否めないものの、やったこともないのに勢いだけで快諾。ご丁寧にも、後で文句を言わせないように会話を録音されていたため、とぼけることもできませんでした。
 手足バラバラなドラムの動きに悪戦苦闘しながら、月1回スタジオで熱くて密な時間を楽しんでいます。もちろんソーシャルディスタンスはキープして。



「炎天下の夏季休暇！」

田中宏和(営業部部長:60歳)です！

私の自宅は2階のベランダに約12mの鉄柵と屋上に上がる鉄の階段があります。数年に一度は錆を落とし、錆止めとペンキを塗らなければなりません。ここ数年見て見ぬふりをしてきましたが、錆が目立ってきたため8月の夏季休暇に実行する事になってしまいました。炎天下のなか1m進んではクーラーの効いた部屋で一休み、これを3日間続けて「やっと完了!」と思いきや、次の日に自宅の外に出てベランダを見上げると、あちらこちらに塗り残しを発見、計4日間バテバテの夏季休暇となりました。(泣)



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

- 特集「和歌山市地域ささ愛商品券」 わいわいインタビュー あるある印刷の事件簿 走れ、営業マン!!

ご意見・ご感想等(御社名/ 氏名/)

編集後記

「TENET」を観てきました。「スパイ」と「時間」の要素を組み合わせた超大作映画で、時間に対するアプローチが独特かつ非常に難解ですがとても面白かったです。印刷営業の端くれとしてこの語彙はどうかと思うのですが、ひとことで表すなら「すごい」としか言いようがありません。すごすぎてほとんど理解が追いつかず、解説を求めてパンフレットまで買ってしまいました。しかし職業病なのか、「紙は?」「印刷は?」「製本は?」と余計なことばかり気になって、なかなか読み進められません(笑)

(編集長: 椿原健太)